

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 平成30年度全国大会・ブロック大会の開催

第51回全国大会（第31回北海道ブロック福祉大会併催）			
9月29日（土）～30日（日）	北海道	函館アリーナ	782名参加
第38回東北ブロック大会			
9月22日（土）～23日（日）	岩手県	いこいの村岩手	102名参加
第55回関東甲信越ブロック大会			
7月7日（土）	山梨県	アピオ甲府	447名参加
第53回東海北陸ブロック大会			
6月2日（土）～3日（日）	三重県	ホテル&リゾート伊勢志摩	190名参加
第53回近畿ブロック大会			
10月27日（土）	和歌山県	和歌山ビッグ愛	280名参加
第49回中国四国ブロック大会			
10月13日（土）	広島県	広島市総合福祉センター	244名参加
第34回九州ブロック大会			
10月20日（土）～21日（日）	鹿児島県	レンブラントホテル鹿児島リゾート	244名参加

2. 総会、理事会、常任委員会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

(1) 総会(全国会長・事務局長会議)の開催

- ・通常総会 平成30年5月19日（土） IKE・Biz 多目的ホール

(2) 理事会、監事会の開催

- ・第1回理事会 平成30年5月19日（土） IKE・Biz 第2会議室
- ・第2回理事会 平成30年5月19日（土） IKE・Biz 第2会議室
- ・第3回理事会 平成30年9月29日（金） 函館アリーナ1階「多目的会議室A」
- ・第4回理事会 平成30年11月25日（日） 東京在宅サービス
- ・第5回理事会 平成31年2月22日（金） IKE・Biz 第3会議室
- ・監事会 平成30年5月18日（金） 東京都 全肢連 会議室

(3) 常任委員会の開催

- ・第1回常任委員会 平成30年4月17日（火） 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室
- ・第2回常任委員会 平成30年8月1日（火） 東京都千代田区 参議院会館
- ・第3回常任委員会 平成30年9月10日（金） 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室
- ・第4回常任委員会 平成30年12月17日（月） 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

3. 渉外関連

(1) 国や自治体への働きかけ ～ 請願運動、政策提言、予算対策要望等(主要のみ)

- ・内閣府障害者政策委員会 委員 河井 文
- ・厚労省・医療的ケア児等医療情報共有推進事業 委員 植松 潤治
- ・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会 協議員 清水 誠一

- | | | | | |
|---|---|------------------|-------|-------|
| ・ | 〃 | 〃 | 常任協議員 | 上野 密 |
| ・ | 〃 | 「地域での支えあいに関する研究」 | 委員・座長 | 石橋 吉章 |
| ・ | | 日本肢体不自由児協会 | 理事 | 上野 密 |
| ・ | | 全国心身障害児福祉財団 | 評議員 | 上野 密 |
| ・ | | 日本おもちゃ図書館財団 | 評議員 | 上野 密 |
| ・ | | コカ・コーラ教育・環境財団 | 理事 | 上野 密 |
| ・ | | 日本の福祉を考える会 | 事務局次長 | 上野 密 |
- (2) 関係団体との連携運動、行事・事業等への参加、後援・支援等
(3) 賛助会員の加入促進、支援企業等とのコミュニケーション推進

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・「いずみ」の発行 149号、150号
- ・「わ」の発行 132号、133号、134号、135号
- ・「療育ハンドブック」の発行 44集
- ・「全肢連情報」の発行 毎月1/15日発行 Vol.663～Vol.686 24回刊行

2. インターネットによる情報の集散

- ・全肢連ホームページ「響（ひびき）」、SNS ツールの拡充 ほか

3. ふれあいの輪を広げるキャンペーン

- ・第37回グラフィックアート・コンテストの作品募集 応募作品 3部門合計 262点
- ・第51回全国大会会場にて入選作品等紹介

III. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. さわやかレクリエーションの実施 99件

コカ・コーラ助成事業として地域父母の会を対象に実施。

- ・A申請「地域父母の会活性化支援事業」21地域
- ・B申請「レジャー活動支援助成事業」78地域

2. 地域指導者育成セミナーの開催

JKA 補助事業「地域の強化を図るための地域指導者育成セミナー」を全国7カ所で実施。250名参加

- ・テーマ 「肢体不自由児者への合理的配慮とは～地域での住まいの場と意思決定支援～」

3. 療育キャンプの実施

JKA 補助事業・全国心身障害者福祉財団補助事業として地域父母の会9地域を対象に療育キャンプを実施

4. 平成30年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の贈呈先

アステラス製薬 平成30年度フライングスター基金 5ヶ所で「車椅子送迎用車」を受贈

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 各種イベント事業

(1) チャリティ・パーティの開催

- ・2018年李富鉄税理士事務所主催スプリングパーティ
平成30年6月4日(月) テレビ神奈川 横浜メディアビジネスセンター 10名招待
- ・2018年李富鉄税理士事務所主催クリスマスパーティ
平成30年12月5日(水) ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル 40名招待

(2) コカ・コーラシステムとのコラボレーション事業

- ・第9回コカ・コーラファンデー@北海道 北海道BL(札幌市・千歳市父母の会ほか)

(3) FV ジャパンとのコラボレーション事業

- ・第10回和やかレクリエーション「サンシャイン水族館」 49組 160名参加(応募総数 316名)

3. 海外の障害者団体との交流事業の実施

- ・第36回韓国オットギ祝祭交流事業(韓国脳性麻痺福祉会との交流事業)
- ・第25回韓国脳性麻痺7人制サッカー選手権大会

4. ハンドアーチェリーの普及・推進

(1) いきいき茨城ゆめ大会(第19回全国障害者スポーツ大会)

- ・つくば市実行委員会(設定総会) 第2回競技式典専門委員会 つくば市役所
- ・つくば市実行委員会 第2回総会 つくば市役所
- ・つくば市実行委員会 第3回常任委員会 つくば市役所
- ・オープン競技運営団体連絡会 茨城県庁

(2) 各地でのハンドアーチェリーの普及、体験会、研修会

- ・つくば特別支援学校出前授業 平成30年6月21日(木)
- ・つくば市スポーツ推進委員協議研修会 平成30年6月25日(月)
- ・つくば市パラスポーツ体験会 平成30年7月15日(日)
- ・茨城県肢連 指導者養成講座 平成30年8月23日(木)
- ・まつりつくば2018 平成30年8月25日(土)
- ・つくば特別支援学校出前授業 平成30年10月11日(土)
- ・つくば おひさまサンサン生き生きまつり 平成30年10月27日(金)
- ・東京ガスつくば支所2018 ガス展 平成30年11月3日(土)~4日(日)
- ・茨城県障害者スポーツ体験会 平成30年11月11日(日)
- ・つくば市スポーツ推進委員協議研修会 平成30年11月26日(月)
- ・幸和義肢研究所福祉機器展 障害者スポーツ体験会 平成30年12月15日(土)

都道府県肢連 平成 30 年度事業及び活動報告一覧

肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事	肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事
			1	2					1	2	
北海道	①	④	—	③	全国大会(BL大会)	滋賀	①	—	①	②	指導者育成セミナー
青森	①	③	—	—	お花見交流会	奈良	①	⑫	①	②	療育生活実習訓練事業
秋田	①	④	—	①	指導者育成セミナー	和歌山	①	②	—	①	近畿BL大会
岩手	①	②	—	①	東北BL大会	京都	①	③	—	①	行政懇談会
山形	①	③	—	①	研修会	大阪	①	—	—	④	研修会
宮城	①	⑥	①	①	防災避難訓練	兵庫	①	⑤	—	①	研修会
福島	①	③	—	⑦	福祉大会	鳥取	—	①	①	—	夕涼み会
栃木	①	②	—	①	指導者育成セミナー	岡山	—	①	—	②	保護者研修会
茨城	①	②	①	③	懇談会	島根	①	②	—	①	療育キャンプ
千葉	①	③	①	②	ふれあいコンサート	広島	①	⑤	—	④	中四国BL大会
東京	①	④	④	⑥	研修大会	山口	—	①	—	①	研修会
群馬	①	②	—	—	スポーツ大会	香川	①	②	②	①	本人部会
埼玉	—	—	—	—	—	徳島	①	④	②	—	指導者育成セミナー
神奈川	①	⑫	—	⑤	研修会	高知	—	—	—	—	—
山梨	①	③	—	②	関東甲信越BL大会	愛媛	①	④	—	①	愛護大会
長野	①	①	—	②	療育キャンプ	福岡	①	—	—	①	研修会
新潟	①	①	—	①	体験交流研修会	佐賀	①	⑥	—	①	心理リハキャンプ
富山	—	—	—	—	—	長崎	①	⑤	—	①	療育キャンプ
石川	①	②	①	③	療育キャンプ	大分	①	⑥	—	③	スポーツ大会
愛知	①	⑧	④	③	療育訓練キャンプ	熊本	①	①	—	①	地域とのふれあいの集い
三重	①	④	—	②	東海北陸BL大会	宮崎	—	①	—	①	指導者育成セミナー
福井	①	②	—	—	レクリエーション	鹿児島	①	—	—	①	九州BL大会
岐阜	①	②	—	①	療育キャンプ	沖縄	①	—	②	②	講演会
静岡	①	④	—	②	訓練会						

- (注) ・各県肢連から提出の「平成 30 年度事業報告書」回答を集計
 ・○内数字は実施回数
 ・さわやかレクリエーション&キャンプ事業報告は「わ」No.、133、134、135
 「響」に詳細を報告。 <https://www.zenshiren.or.jp/>
 ・さわやかレク①申請 実施 21 件 さわやかレク②申請 実施 78 件

1. 令和元年度事業計画（案）の件

◆事業計画の基本方針

すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とした差別の禁止を業者などに義務付ける「障害者差別解消法」が平成28年4月より一部の附則を除き施行され、障害者の差別禁止や合理的配慮の提供について社会全体で推し進められる事となったなか、令和元年度も継続事業の着実な実行と新規事業の研究、様々なツールを活用した情報収集と発信を図り、一般社団法人として公益性の高い事業の強化と充実を図る。

具体的には「肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業」、「肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業」、「支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業」、「肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業」の4事業を柱に継続的に実施する。

◆事業概要

I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

1. 趣旨（目的）

全国の会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関に政策提言を行うとともに、肢体不自由児者に対する総合支援の調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくることを目的とする。

2. 事業（内容、方法等）

(1) 全国大会並びブロック大会の開催

地域間の格差を解消し、全国的な意見の集約・提言、地域の現況把握、行動指針の確認等を行う場として全国大会・ブロック大会を開催する。意見提言をまとめ、中央行政機関に対する要望・政策提言を行う。

特に夏以降を目途に発出される関係政省令に注視するとともに、秋以降に協議が深まる各種報酬改定に関連した詳細について都道府県肢連からの意見集約を進めるとともに、要望と政策提言を行う。

※各大会で寄せられた意見提言は全国会員が共有できるようホームページ「響き」を充実・活用する。

①令和元年度全国大会・ブロック大会の開催日程

◇第52回全国大会（第39回東北ブロック大会併催）	9月14日（土）～15日（日）	福島県	ホテル華の湯（郡山市）
◇第16回全道肢体不自由児者研究大会	北海道内4か所で開催予定		
◇第56回関東甲信越ブロック大会	6月29日（土）	千葉県	東京ベイ幕張ホール
◇第54回東海北陸ブロック大会	6月8日（土）～9日（日）	岐阜県	大垣フォーラムホテル
◇第54回近畿ブロック大会	7月13日（土）	奈良県	奈良県社会福祉総合センター
◇第50回中国四国ブロック大会	10月12日（土）	愛媛県	メルパルク松山
◇第35回九州ブロック大会	11月16日（土）～17日（日）	沖縄県	ユインチホテル南城

②全国大会開催予定について（日程等調整中含む）

◇令和2年（第53回）	9月19日（土）～20日（日）	宮崎県 宮崎市民プラザ
◇令和3年（第54回）全肢連結成60周年	日程未定	東京都
◇令和4年（第55回）	東海北陸ブロック	愛知県

(2) 総会、理事会、専門委員会、研修会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

総会、理事会、専門委員会等、各種会議を開催して、地域の情報の集散と情報提供を行うとともに、各種の研修会を開催して、知識の研鑽、意見集約、地域父母の会の活性化に繋げていく。

①令和元年度総会・理事会の開催日程

◆令和元年度通常総会（全国会長・事務局長会議）	5月18日（土）	東京都 IKE・Biz 多目的ホール
◇令和元年度第1回理事会	4月11日（木）	東京都 東京在宅サービス
◇令和元年度第2回理事会	5月18日（土）	東京都 IKE・Biz 第3会議室
◇令和元年度第3回理事会	9月14日（土）	福島県 ホテル華の湯
◇令和元年度第4回理事会	令和2年2月21日（予定）	東京都内（会場未定）

②専門委員会、各種会議の開催

- ◇令和元年度第1回全肢連専門委員会 日程・会場未定
・中央対策委員会、財務委員会随時開催予定

③講演会、研修会の開催

◇講演会	5月18日（土）	東京都 IKE・Biz 多目的ホール
テーマ 「医療的ケア児等医療情報共有推進」		
講師 全肢連 副会長 植松潤治氏		
テーマ 「肢体不自由児療育の現状と課題」		
講師 全国肢体不自由児施設運営協議会 会長 朝貝 芳美氏		

II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

1. 趣旨（目的）

肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発のため、様々な媒体を通して公益性を高める広報事業や印刷物の出版等を行う。合わせて肢体不自由児者の社会参加を促すためのふれあいの輪を広げるキャンペーン事業を行う。

2. 事業（内容、方法等）

(1) 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・機関誌「いずみ」（年2回） 151号（6月20日発行） 142号（12月20日発行）
- ・情報誌「わ」（年4回予定） 136号（4月28日発行） 137号（8月20日発行）
138号（10月20日発行） 139号（2月20日発行）
- ・指導誌「療育ハンドブック」（年1回） 45集（発行日未定）
- ・全肢連情報（月2回） 毎月1日、15日（年間24回刊行）
- ・その他印刷物の出版

(2) インターネットによる情報の集散

◇全肢連ホームページ「響（ひびき）」の拡充

- ・ホームページ「響」における「全肢連情報」の配信(年24回)、都道府県肢連ページの充実とリンク

◇ひびき会員メールマガジン等における個人会員の拡充

- ・facebook、Twitter 等各種 SNS の活用 (30 年度末 989 件フォロワー)

(3) ふれあいの輪を広げるキャンペーン

コカ・コーラシステムの支援による「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環で、障害者の芸術創作活動の支援としてコンテストを実施し入賞者に対して表彰を行うとともに、作品を一般に広く告知する。

◇第37回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・作品のテーマ Smile! ～幸せな時間～
- ・応募資格 障害児者とその家族、関係者
- ・募集期間 令和元年4月15日(月)～7月31日(水)
- ・募集作品 コンピュータアート部門、デジタル写真部門、書道部門

Ⅲ. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

1. 趣旨(目的)

支部父母の会の育成、活性化を図り知識の普及と助成を行うためこの事業を行う。

2. 事業(内容、方法等)

(1) 支部父母の会で実施する療育事業等への助成

地域の肢体不自由児者父母の会の発展と障害者福祉の向上に寄与し、地域住民の障害者に対する理解増進、支援の輪を広げることにより、もって社会基盤の整備に貢献する事を目的に、以下の事業を展開するとともに助成を行う。

①さわやかレクリエーション事業の実施

a) 事業の目的

さわやかレクリエーション事業は、「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環事業として障害児者とその家族が地域において安心して暮らしていけるよう地域住民やボランティアなどとの交流を深め、リフレッシュを図るとともに、父母の会の活性化、新たな会員の掘り起こし、支援者の開拓に繋がる事業、障害児者の社会参加活動、地域で安全に過ごす環境創りの一助となる事業として、日本コカ・コーラの協力により全国のコカ・コーラシステムから支援をいただき、助成事業として実施されている。

b) 助成対象

都道府県肢連(支部、地区父母の会を含む ～ 但し県肢連を通して申請)が実施する行事や事業。

c) 実施対象期間

令和元年6月～12月の期間に実施すること。この期間以外は対象外とする。

d) 助成対象内容・助成金限度額

助成金は1件につき7万円を限度とする。 予定件数 65件 予算 450万円

但し、総事業費が助成金限度額に満たない場合は実行委員会で査定を行い、助成金額を決定する。

■対象事業となるテーマとキーワード(地域連携支援モデル事業/会員以外の参加者の拡充)

・スポーツや芸術活動への参画 等への支援事業

アスリートスポーツ(公式競技)に限らず、障害があっても参加できるスポーツの企画・実施、障害者の芸術・文化活動の普及支援事業(人材育成や、モデル事業、創作体験の振興など)、ボッチャ等、肢体不自由児者が対象の競技スポーツ体験会への参加など、よってスポーツや芸術の推進を図る。

・地域住民と考える様々な災害への備え(自助・共助への取組みの推進) 等への支援事業

様々な自然災害(地震、台風、豪雨・豪雪、他)への備えに対して、地域住民や学校、施設や医療機関、ボランティアグループ等と協同で「防災対策・災害対策への認識共有、受援力の向上」を目的とした機会を設けお互いに考える場、ネットワークの構築など、地域連携支援モデル事業の実施。

■対象事業となるテーマとキーワード(支え合う仲間・気づき・笑顔/既存会員など身内の範囲で可)

・レジャー活動、会員間の親睦、レクリエーション、外出の機会等への支援事業

既存の会員や支援者との親睦、コミュニケーション推進を図ることを目的としたレジャー活動や旅行、娯楽施設の見学やスポーツ観戦など、レクリエーション全般を対象とする。

・助成対象事業予算件数 65件

申請受付数 91件

助成内定数 91件

助成金内定額 450万円(予定)

②地域指導者研修会の開催

JKA補助事業「地域の強化を図るための地域指導者育成セミナー」を実施。

・テーマ「肢体不自由児者に対する合理的配慮とは～『地域での住まいの場と意思決定支援』」

・7ブロック(7地域)

北海道ブロック	10月6日(日)～7日(月)	北海道 札幌市 かでる2.7
東北ブロック	10月19日(土)～20日(日)	福島県 福島市 飯坂ホテル聚楽
関東甲信越ブロック	10月23日(水)～24日(木)	新潟県 ANAクラウンプラザホテル新潟
東海北陸ブロック	9月7日(土)～8日(日)	岐阜県 高山文化会館
近畿ブロック	12月7日(土)～8日(日)	京都府 京都市 ホテルビナリオ嵯峨嵐山
中四国ブロック	11月30日(土)～12月1日(日)	広島県 会場未定
九州ブロック	10月26日(土)～27日(日)	熊本県 熊本市 アークホテル 熊本城前

③療育キャンプの実施

JKA補助事業・全国心身障害児者福祉財団補助事業として、地域父母の会を対象に療育キャンプへの助成を行う。

- ・日帰り(3地域) 岩手県 石川県 宮崎県
- ・社会参加体験事業(1地域) 未定
- ・1泊2日(2地域) 未定

④全国心身障害児者福祉財団事業「福祉相談」と保護者研修会」の実施

- ・テーマ未定

⑤アステラス製薬 令和元年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の寄贈

- ・推薦受付期間 平成31年4月26日(金)～令和元年5月31日(金) 17:00(原本必着)
- ・寄贈車輛 5台(普通車輛2台、軽車輛3台 車種は未定) ※推薦要綱等、詳細は発送済

IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

1. 趣旨（目的）

肢体不自由児者の福祉増進を目的として、その目的を達成するために公益性のある必要な事業を実施する。

2. 事業（内容、方法等）

(1) 生活の質を高める各種事業

在宅を余儀なくされる障害者やその家族のために、生活の質の向上、社会参加の一助となり、生きがいのある充実した生活を営む目標となるよう、文化芸術活動の推進、国内旅行や海外旅行の企画、幹旋、テーマパーク等への招待事業を企画、実行するとともに、それを支えるボランティアや支援者の育成を図る。

「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の芸術文化を推進する全国ネットワーク」（構成26団体）による、障害者の文化芸術活動を指導するための各種啓発活動及び情報発信事業。

(2) 各種招待イベント事業

① チャリティパーティー等への招待事業

- ・令和元年李富鉄税理士事務所主催ダンス&ミュージックパーティー
令和元年6月6日（木） テレビ神奈川 横浜メディアビジネスセンター
- ・令和元年 李富鉄税理士事務所主催クリスマスパーティー
日程未定

② コカ・コーラとのコラボレーション事業 ～ファンデーの実施

各種招待事業の企画、実施による若年層の会員や新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動とともに、支援者とボランティアの育成を目的にファンデー事業の開催

◇第10回コカ・コーラファンデー@北海道 招待事業の開催

日程未定 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスにおける環境体験プログラム 約100名招待

③ FVジャパンとのコラボレーション事業

若年層の会員や新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動とともに、支援者とボランティアの育成を目的

◇第11回和やかレクリエーション@サンシャイン水族館 招待事業の開催

令和元年11月中旬を予定 約50組 160名 招待予定

(3) 海外の障害者団体との交流事業の実施

- ・第52回全肢連全国大会に対する韓国脳性麻痺福祉会代表団の臨席
令和元年9月14日（土）～15日（日） ホテル華の湯
- ・第37回韓国オットギ祝祭交流事業（韓国脳性麻痺福祉会との交流事業）
令和元年10月17日（木） 韓国ソウル 代表団派遣

(4) ハンドアーチェリーの普及・推進

① 全国障害者スポーツ大会でのハンドアーチェリーの告知・普及、体験推進活動

・第19回全国障害者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会）へのオープン競技採用決定を受け、つくば市実行委員会との各種連携、普及事業の推進、プレ大会等での体験活動

◆第19回全国障害者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会）

会 期 令和元年10月13日（日）

参加予定人数 選手・監督・役員等の総数 約23,000人

参加者数 延べ70万人～90万人を見込み

・第19回全国障害者スポーツ大会 オープン競技運営団体連絡会との各種連携事業の推進

② レクリエーションスポーツとしてのハンドアーチェリーの普及・推進活動

・肢体不自由児者福祉に関する社会に対する啓蒙活動の一環として、肢体不自由児者の社会参加を促すため、各種レクリエーションやイベント、障害者スポーツ大会等でハンドアーチェリーの普及を推進する

2019年度活動方針

1. 国への政策提言と、地方自治体への対応・要望活動の強化を図る

平成28年度は障害者権利条約の批准にもとづく障害者差別解消法が施行され、障害者の差別や合理的配慮の提供に対して社会全体での取り組みが推進されることとなった。また、障害者総合支援法の附則における施行3年を目途とした見直し検討規定については、平成29年度には関係政省令が発出され、秋以降には報酬のトリプル改定（診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等の報酬改定）に関連した詳細が協議される事となる。

今年度も障害者とその家族、支援者から寄せられた意見・要望を集約し、国の検討会などに積極的に参画し一層の政策提言を行うとともに、特に肢体不自由児者と重度障害児者、医療的ケアの必要な障害児者及びその家族の支援に尽力する。そのために、福祉施策の実施主体である市区町村に対する要望活動を強化するために地域父母の会活動のサポートと連携強化を図る。

2. 地域父母の会の育成強化と、地域組織の連携を図る

地域父母の会の組織体制や活動状況など現状の把握に努め、ブロック連絡協議会並びに都道府県肢連の指導のもと、地域の指導者育成と組織の強化、近隣、広域的な地域父母の会の連携と情報の共有を図る必要がある。

地方自治体に強力にアピールできる魅力ある組織構築に向けた活動をサポートするため、指導者育成と知識の研鑽のための研修会や特別支援学校や地域住民との交流事業など、地域活性化に繋がる事業を企画・実施する。

また、財源捻出に苦勞している中で消費増税に伴う事業費支出の増加を踏まえ、事務局の健全運営と体制強化に必要な財源の安定化を一層図るとともに、財政基盤の確立を目指して新規賛助会員の勧誘と収益事業の開拓、継続事業の安定的推進を図る。

3. 関係諸団体と連携・協力した横断的な活動と父母の会の活動への理解と告知を図る

関係諸団体と連携・協力しながら横断的な活動を行うとともに、障害福祉施策がより良いものとなるよう、関係諸団体と連携を図るとともに、障害者政策委員会等で肢体不自由児者団体として一層の意見具申を図る。

父母の会の活動への理解と支援を促すため、ボランティアや支援者の育成、スポーツレクリエーションや芸術活動を通して地域住民との交流事業を展開する。また、地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で防災などの各種事業に取り組むことによって、地域住民に障害の特性や支援の在り方を周知し、ひいては支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進を目指し、地域父母の会の活性化を図る。

都道府県肢連 令和元年度事業及び活動計画一覧

肢連名	会議他	さわやか	その他の主要行事	分担金	肢連名	会議他	さわやか	その他の主要行事	分担金
北海道	○△◆	3	北海道研究大会	155,000	滋賀	○	2	福祉大会	85,000
青森	○△	—	お花見交流会	85,000	奈良	○△	3	近畿BL大会	85,000
秋田	○△	1	レクリエーション	85,000	和歌山	○△	1	レクリエーション	85,000
岩手	○△	—	療育キャンプ	85,000	京都	○△◆	1	指導者育成セミナー	110,000
山形	○△	1	研修会	85,000	大阪	○△	6	研修会	240,000
宮城	○△	1	レクリエーション	95,000	兵庫	○△	1	療育研修会	155,000
福島	○△◆	4	全国大会	95,000	鳥取	△	1	第54回鳥取県大会	80,000
栃木	○△	1	レクリエーション	95,000	岡山	△	2	レクリエーション	90,000
茨城	○△	4	研修会	110,000	島根	○△	1	療育キャンプ	80,000
千葉	○△	3	関東甲信越BL大会	155,000	広島	○△◆	3	指導者育成セミナー	95,000
東京	○△	5	研修大会	320,000	山口	△	1	レクリエーション	90,000
群馬	○△	1	スポーツ大会	95,000	香川	○△	2	レクリエーション	80,000
埼玉	—	—	—	180,000	徳島	○△	2	レクリエーション	70,000
神奈川	○△	5	研修会	230,000	高知	—	—	—	70,000
山梨	○△	2	レクリエーション	70,000	愛媛	○△	1	中国四国BL大会	90,000
長野	○△	2	療育キャンプ	95,000	福岡	○△	1	研修会	95,000
新潟	○△◆	—	指導者育成セミナー	110,000	佐賀	○△	—	研修会	85,000
富山	—	—	—	85,000	長崎	○△	1	療育キャンプ	95,000
石川	○△	5	療育キャンプ	85,000	大分	○△	2	レクリエーション	95,000
愛知	○△	10	療育訓練キャンプ	180,000	熊本	○△◆	1	指導者育成セミナー	95,000
三重	○△	2	県委託事業	85,000	宮崎	△	1	合同療育キャンプ	95,000
福井	○△	2	レクリエーション	85,000	鹿児島	○△	1	レクリエーション	85,000
岐阜	○△◆	1	東海北陸BL大会	110,000	沖縄	○△	3	九州BL大会	95,000
静岡	○△	1	レクリエーション	130,000	合 計				5,150,000

- (注) ・各県肢連から提出の「令和元年度事業計画書」回答を集計
 ・会議他の内容は ○総会 △理事会 ◆指導者研修会
 ・分担金(会費)は平成10年度改定(定率制)。均等割り60,000円+人口比率(国勢調査)で算出
 ・さわやかレクリエーション 合計 91件に助成